

地方自治情報化 推進フェア

2016



ICTで創る
スマートな
未来社会

COMPUTERIZATION LOCAL AUTHORITIES



2016年11月8日（火）・9日（水） **東京ビッグサイト**
西展示棟 西3・4ホール 9:30～17:00 **入場無料**

■ 出展概要

使い慣れたシステムを入れ替えせずに、情報の連携を実現する『福祉コミュニケーションサーバ（福祉CS）』を中心に、多要素認証ソリューション『Yubi Plus』、暗号化オンラインストレージ・サービス『eStorage』をご紹介します。現地では実機を用いたデモンストレーションもご覧になれます。

特別公演

当社ベンダプレゼンテーションブースにて、**狭山市総合政策部次長 兼 行政推進課長 宮崎 昌美 様**による特別公演を行って頂きます。

■ 日時

11月8日（火） 10:30～11:15 D会場

■ タイトル

『総合窓口・災害時の支援．．．福祉情報のポテンシャルを引き出そう
～シンプルな情報連携が拓く 新たな住民サービス～』

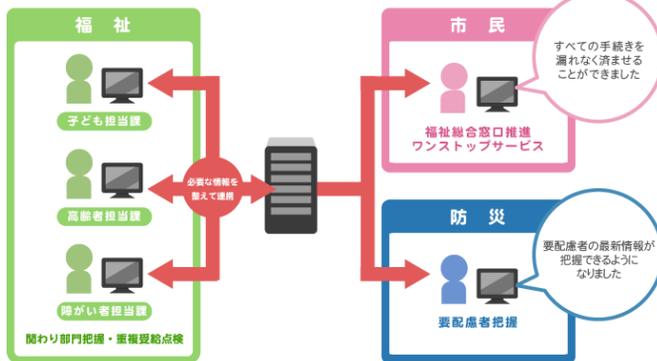
■ 概要

福祉情報を連結すれば、「人をキーにした横断的支援」、「ライフイベントに応じたワンストップ&プッシュ型の窓口案内」、「部局間での情報共有」などが可能に。さらに「災害時に援護が必要な市民」を事前に把握することや「被災者支援システム」との連携も。システムを入れ替えずに実現した狭山市の事例をご紹介します。

■会場マップ



システムを入れ替えずに福祉情報の連携を実現します。
福祉コミュニケーションサーバ



近年、住民サービスの向上を目的に、窓口業務を改善する動きが活発となっています。個人が関わる部門を把握し、引っ越しや結婚など、来庁者の状況に応じて必要な手続きの案内するなど、住民負担の軽減をするものです。このようなサービスの実現には、自治体が住民一人ひとりとのように関わっているか、制度の枠をこえて横断的に照会できる仕組みが必要です。福祉コミュニケーションサーバは、福祉に関連する既存情報資産の連携を推進します。

事前登録はこちらから

<https://www.j-lis.go.jp/spd/fair/event/fair2016/touroku.html>

